

2014（平成26）年10月10日
洛和会音羽病院

10/17 安藤忠雄氏が洛和会音羽病院の一日院長に就任 ～建築家としての震災対策を診断～

10月17日、建築家 安藤忠雄氏を洛和会音羽病院の一日院長に迎え、山科医師会、山科警察署、山科消防署の協力を得て、総合防災訓練を実施いたします。

当日は京都府南部を震源とした巨大地震を想定した洛和会音羽病院の災害時初動訓練、および山科地域での医療体制確立訓練（医師会参集訓練）と、大規模交通事故を想定した多数傷病者受入訓練に、阪神・淡路震災復興支援10年委員会の実行委員長として被災地の復興に尽力された安藤一日院長に参加していただきます。

多重傷病者の受入訓練では消防、警察、地域開業医と洛和会京都厚生学校、病院スタッフ総勢約260名により、事故発生から救急搬送、優先順位を判断する患者トリアージ、治療にいたるまでの連携を確認します。

安藤一日院長には総合防災訓練に参加していただき、建築家としての目線で災害対応に適した建物や、救急車両の進入経路、道路から病院へのアプローチなどトータルな見地からの講評をいただきます。

<一日院長スケジュール>

日時：10月17日（金）13：00～16：20

場所：洛和会音羽病院 正面玄関

（〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2）

時間	安藤忠雄氏の行動予定
13：15	総合防災訓練開始
13：45	山科地域での医療体制確立訓練
14：15	多数傷病者受入訓練
15：00	マスコミ向け取材対応
16：00	訓練講評（音羽病院D棟1階会議室）

一日院長：安藤忠雄氏（建築家、東京大学名誉教授）

代表作は京都「大山崎山荘美術館」、アメリカ・フォートワース「フォートワース現代美術館」など。日本芸術院賞、プリツカー賞、文化勲章などを受賞。

主催：医療法人社団 洛和会音羽病院

協力：山科医師会、山科警察署、山科消防署、大塚消防分団
学校法人 洛和学園 洛和会京都厚生学校

<マスコミ受付場所>



<総合防災訓練 概要>

1. 災害時初動訓練

巨大地震発生時の洛和会音羽病院初動対応訓練。

2. 山科地域での医療体制確立訓練

地震発生後、山科医師会所属医師が非常災害発生時の参集計画に基づき洛和会音羽病院に参集。地震により負傷し来院した患者に対する応急処置訓練を実施。

3. 多数傷病者受入訓練

洛和会音羽病院周辺で、大規模な交通事故が発生し多数の負傷者が発生した場合の実動訓練。交通事故発生想定場所である株式会社トランスポート西側駐車場より、山科警察署員による負傷者（洛和会京都厚生学校 学生）救助、山科消防署により救急車両を使って洛和会音羽病院 救命救急センターへ搬送する訓練。

○訓練参加人数：総勢 約 260 人

山科医師会 30 人、山科警察署 10 人、山科消防署 40 人、大塚消防分団 10 人、
京都厚生学校 80 人、病院職員 90 人

○ポイント ～病院正面入口右手～

13:45 頃 地区医師会と病院共同にて大規模な訓練することが京都では例なし。

14:20 頃 洛和会音羽病院でドクターカーを出動できる体制を確立しており、本訓練時も出動。

14:45 頃 続々と搬入される救急車（救急患者）に対して、病院前でトリアージ実施。

<多数傷病者受入訓練 周辺地図>



<本件に関するお問い合わせ先>

連絡先：洛和会音羽病院 総務部 たけばやしひろし 竹林裕司

TEL：075（593）4111（代）

【洛和会ヘルスケアシステム 概要】

代表者：理事長 矢野一郎

所在地：京都市山科区音羽珍事町2 ほか

設立：1950（昭和25）年

URL：<http://www.rakuwa.or.jp/>

主な事業：医療、介護、健康、保育、教育、研究